



平成 28 年 7 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・スリーホールディングス
代表者名 代表取締役兼最高管理責任者 長倉 統己
(コード：3647 東証第二部)
問合せ先 管理部次長 藤井 晃夫
(TEL：03-5439-6580)

平成 28 年 8 月期通期連結業績予想の公表に関するお知らせ

当社は、未公表でありました平成 28 年 8 月期通期連結業績予想につきまして公表が可能となりましたのでお知らせいたします。

1. 平成 28 年 8 月期通期連結業績予想（平成 27 年 9 月 1 日～平成 28 年 8 月 31 日）

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前期連結実績 (A) (平成 27 年 8 月期)	1,327	△117	△141	△190	△3.27 円
当期連結予想 (B) (平成 28 年 8 月期)	2,699	233	229	176	2.70 円
増減額 (B - A)	1,372	349	370	366	
増減率 (%)	103.3%	—	—	—	

2. 前期連結実績との差異、及び公表の理由

当社の連結子会社である株式会社エコ・ボンズが展開する環境関連事業は、平成 27 年 8 月期第 3 四半期からの事業展開を行っていましたが、平成 27 年 8 月期の一部営業取引につきましては、仕入れに伴う支払額相当を仕掛販売用不動産、商品売買に係る支払相当額を仮払金として処理し、販売に伴う入金額相当を仮受金として処理しておりました。

当該営業取引において、売却先及び最終発電事業者の状況を踏まえ、商品納品状況、不動産登記情報、契約書確認等、客観的証拠により取引として完結したと看做されることから、当期の収益計上とすることといたしました。

あわせて、当期の環境関連事業における新たな営業取引による積極的な事業展開に加え、連結子会社である株式会社 S B Y が展開するコンセプトマーケティングショップ事業及びビジネスアライアンス事業の順調な進捗により、前期連結実績と比較して一定水準を超える増収増益の見通しとなりました。

また、当期の環境関連事業における合理的な売上高の計上方法及び計上時期の見通しがついたことから、平成 28 年 8 月期の通期連結業績予想を公表することといたしました。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上